

2019年度 特別栽培コシヒカリ(認証③)ごよみ【直播】



JA 越前たけふ
丹南農林総合事務所
越前市南越前町特別栽培
農産物生産者協議会

月旬別	平成30年		2019年																					
	9月~10月	10月~12月の期間中	4月			5月			6月			7月			8月			9月			9月~10月	10月~12月の期間中		
	土づくり	農閑期	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	土づくり	農閑期		
水管理	稲わらの鍬き込み 作土深15cm以上	湛水管理 (2ヶ月以上)		代掻き	10日間	播種	発芽、苗立期	有効分げつ期	無効分げつ期	幼穂形成期	出穂期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	稲わらの鍬き込み 作土深15cm以上	湛水管理 (2ヶ月以上)
管理作業の要点	スタートは土づくりから ケイカルは化学肥料としてカウントしない 土づくり ケイカル 500kg/10a散布	湛水管理 (2ヶ月以上)	温湯消毒済み種子をカルパーコーティング(JAへ必要量を注文)	種子温湯消毒	カルパーコーティング種子	播種	除草剤・予防剤散	糸張り(鳥害防止)	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査	現地検査
管理作業の要点	クイーンは化学肥料としてカウントしない 土づくり ケイカル 500kg/10a散布	秋耕し 作土深15cm以上 「ふゆみずたんぼ」冬期湛水(2ヶ月以上) 生き物や環境を育む活動	温湯消毒済み種子による 化学合成農薬の使用を低減する技術 (温湯種子消毒技術)	カルパーコーティング カルパー粉粒剤 2倍重 4.6kg/10a ダントツフロアブル (浸種後、直ちに冷却)	播種2~3日前に代掻き 土づくりに関する技術 (堆肥等有機質資材施用技術)	播種10日後 または ジャンボ・フロアブル剤(300g/10a) または カウンシルコンブリード粒剤(1kg/10a)	化学肥料の使用を低減する技術 (有機質肥料施用技術)	基礎肥 H G 有機666 5月上中旬播種(播種後直ちに糸張り) 薄まき(2.152.3kg/10a)	6月10日頃(いもち予防剤の散布) オリゼメート粒剤 3.54kg/10a	軽く干し清きりの実施 6月10日頃(いもち予防剤の散布) オリゼメート粒剤 3.54kg/10a	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)	倒伏防止対策 (茎数200本/m以上で注意) スマレクト粒剤 2.53kg/10a こだわり有機712 2回目(1回目の7日後)
化学肥料窒素 栽培期間中不使用	ミネラルPK 60kg	HG有機666を60kg/10a施用	有機肥料窒素のみを使用する 葉色、茎数、草丈に応じてこだわり有機712を施用 目安 平坦地30kg/10aの2回 山間地25kg/10aの2回																		化学肥料窒素合計 不使用			
節減対象農薬 11成分/10a以内	ダントツフロアブル(1成分)	カルパー粉粒剤(1成分)	ジャンボ剤フロアブル(2成分)	クリンチャー粒剤(1成分)	オリゼメート粒剤(1成分)	ラウンドアップマックスロード液剤(1成分)	リンパー粒剤(1成分)	スマレクト粒剤(1成分)	MRジョーカー粉剤DL(1成分)	アルバリン(1成分)	節減対象農薬合計 11成分													

